

錦江台校区 福祉だより

各町内会班数配布
錦江台校区福祉だより
錦江台校区社会福祉協議会
会長 森山秀久
電話 262-0766
発行日 令和5年2月1日

◎この校区社協だよりは、赤い羽根共同募金会の助成を受けて発行しています。

新型コロナウイルスの動向について

錦江台校区社協 会長 森山秀久

新型コロナウイルスは、今春に季節性インフルエンザと同等の「5類」へ引き下げられる可能性がある。5類になれば限られた発熱外来で実施していた検査や診療は一般の医療機関に広がる感染者で7日間、濃厚接触者で5日間の待機期間もなくなる。

さらに、新型コロナ対応の特別措置法の対象外となるため海外からのウイルス流入を防ぐ水際対策は適用できない、外国によってはウイルス対策に濃淡があり対策の不十分な国からの日本への流入が気になる、また季節性がなく一年中満縁してきたコロナ対応も気になることである。いずれにしても我々は、これまでと同様、検温 マスク ディスタンスの確保や対面会話の防止など基本的な対策を当面持続していくことが求められる。

コロナ禍の子育てサロン



12月16日 親子15組が参加 色紙でクリスマスツリーづくり 絵本の読み聞かせ
絵を見て当てようなど 子供たちの元気で大きな声飛び交いにぎやかなクリスマス会でした。



コロナ禍の高齢者活動

◎ 9月9日 介護福祉士(西郷ヨシ子)指導のもと、27名が参加し在宅で介護が効率よく案に出来ることを実践で学びました。各町内会から2名以上参加のお願いと高齢者クラブのない町内で介護講習会を開催していないところに積極的に呼びかけました。



◎ 5月31日 南部高連グランドゴルフ大会実施、コロナ禍のため参加を縮小して実施しました。
優勝 星和会(4区) 2位 木屋宇都ふれあい会(2区) 3位 笹貫長寿会(1区)でした。



◎ 1月15日 校区社協役員会実施、第3四半期を過ぎ令和4年度の進捗状況の把握と今後の進め方について協議しました。計画に対して未実施は5月の子育てサロンと年末の門松づくりでした。



◎ 12月19日 南部高連理事会実施、今年はコロナ禍で思うように実施できませんでしたが年末の締めとして理事会を実施、来年以降計画通り実施出来ることを願っています。

